

敦賀高校

◆新◆聞◆

敦商タイムズ

＜発行所＞
敦賀高校商業科
＜編集責任者＞
3年課題研究
魅力発信チーム

敦賀高校商業科・情報経理科の生徒が制作する学校新聞です
敦賀高校の各学科の取り組みや学校行事、地域の魅力を伝えていきます

日本高校新記録
歴史刻んだ快走

日本高校新記録を樹立した藤田紗季さん



北信越大会で100mハードルに出場した藤田紗季さんは、それまでの記録を0秒09更新する、13秒20の日本高校新記録を樹立して優勝した。藤田さんは大会前から記録更新を目標に掲げており、その達成を喜んだ。8月5～9日にアメリカ・オレゴンで開催されるU20世界陸上競技選手権大会

への出場も決めており、「メダルを持って帰る」と世界大会への意気込みを語った。顧問の橋本先生は、「自己ベストを目指した努力が新記録につながった」と語り、日頃の努力の成果を称えた。また、北信越大会は、選手全員が最後まで力を出し切れた大会だったと振り返った。

陸上北信越 11人10種目で全国へ

6月17～20日、北信越総体陸上競技が石川県西部緑地公園陸上競技場で行われ、各選手が最高のパフォーマンスを収めた。インターハイを決めた11名を取材した。また100mハードルでは藤田紗季さんが日本高校新記録を樹立した。

た。インターハイでも全国の舞台に臨むことなく、自分の力を発揮してくれることを望んでいる」と期待を込めた。

全員陸上の誇りを胸に
感謝の気持ちが底力

全力で戦い切った陸上部一同

選手たちが口にするのは、指導者やチームメイト、父母など周囲への感謝だ。激戦の北信越を勝ち抜き、インターハイの切符を掴むことができた理由はここにある。大会

選手たちが口にするのは、指導者やチームメイト、父母など周囲への感謝だ。激戦の北信越を勝ち抜き、インターハイの切符を掴むことができた理由はここにある。大会



インハイ決めたマイルメンバー

「初の全国大会を目標一杯楽しむ」（中山）「入賞を果たし、お世話になった人へ恩返しをしたい」（住田）「ビッグジャンプで自己ベストを出し優勝を掴む」（佐々木）などど熱く語った。いつも背中を押してくれた仲間に対し、皆一様に「敦高陸上部は最高のチーム」と誇らしげ。全国の舞台でも圧巻の走り、跳躍、投擲を発揮し、最高の笑顔で帰ってきてほしい。

＜IH出場権獲得者＞

走り幅跳:1位 藤田紗季
6位 佐々木悠陽
三段跳:1位 佐々木悠陽
100m障害:1位 藤田紗季
400m障害:3位 西出結香
400mリレー:4位 加藤星愛 佐々木悠陽 藤田紗季 宮本海咲
1600mリレー:5位 西出結香 佐々木悠陽 宮本愛加 藤田紗季
男子バレー:6位 岡田颯斗
女子バレー:1位 山本莉里
女子砲丸投:3位 石井綸
6位 中山莉希
男子砲丸投:4位 井上絢仁
6位 住田成大